

会議結果報告書

令和6年6月7日

1 会議日時	令和6年5月8日
2 場 所	議員全員協議会室
3 件 名	オフィス改革コアチーム（はたらボ）の活動について
4 出 席 者	市長、副市長、教育長、各部長級職員、総務課長、財政課長、デジタル推進課長、政策推進課関係職員
5 会議結果	☐ 案のとおり決定する ☐ 一部修正の上、決定する ☐ 継続して検討する ☐ 案を否決する ☒ 報告を了承する
6 会議内容	・事業の整理について →DXの推進など、業務の効率化につなげるため、今後も政策企画部で取り組んでいきたい。 ・支所の仕事・事業が多いという意見について →事務の幅が広い。主に地域づくり活動センターからの意見である。余裕がないという意見については声掛けして声を拾っていききたい。 ・電話の録音機能について →県で取り入れている事前コールについては経費が高いため、採用は難しいが、PBXに録音機能があるため、再度職員に周知する。

備考：会議内容を簡潔に記載すること

重要計画付議(報告)書

令和 6 年 4 月 25 日

部課名(政策企画部 デジタル推進課)

1 件名	オフィス改革コアチームの活動について
2 計画の概要	オフィス改革について、オフィス改革コアチームを結成し、オフィス改革の推進役として取り組んでいる。 各種新しい働き方を実践し、効果のあるものについて全庁展開につなげていく。
3 関係法令等	
4 関係課	市組織全て
5 その他	

備考：計画書を付議又は報告する場合に使用

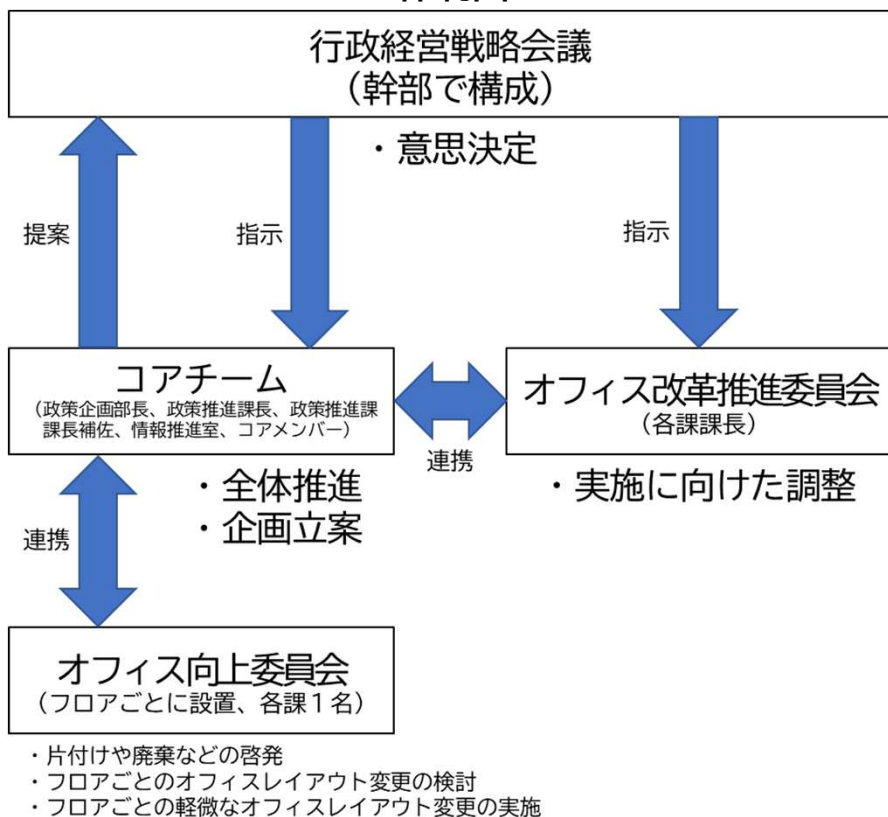
オフィス改革コアチーム(はたらボ)の 活動について

2024/5/8

政策企画部 デジタル推進課

令和4年度からの推進体制

体制図



組織	メンバー	担当範囲
コアチーム	・有志で「アツい」想いを抱いている職員を公募 ・少なくとも6人程度（執務場所が公民館、支所、本庁等とばらけるとベター） ・活動期間は2年程度 ・係長級以下を想定（「アツい」想いがあればいいので、制限はせず募集） ・要綱設置（発令までは要しない）	・オフィス改革の推進的立場 ・試行的に様々なアプリ等の利用、先進オフィス視察等を経験し、新しい働き方の「テストユーザー」となる。実施内容を浸透プログラムで発表 ・改善、問題点、対応の検討、提案 ・今後の進め方の検討、提案 ・ワークショップにおけるグループワークなどのサポート役
オフィス向上委員会	・フロアごとに各課から1名選出	・片付けや廃棄等の啓発 ・フロアごとのオフィスレイアウト変更の検討 ・フロアごとの軽微なオフィスレイアウト変更の実施
オフィス改革推進委員会	・各課の課長で構成	・恒常的な業務については各課の担務として実施することを確認 例）文書廃棄→総務課、電子決裁→総務課、机の廃棄→財政課など

令和5年度オフィス改革コアチーム活動履歴

○活動履歴

月	内容
令和4年度	11回MTG開催
4月17日	MTG Vol5 これまでの振り返りの共有
4月25日	MTG Vol6 「はたらボのつぶやき」についてメンバーで議論
5月8日	MTG Vol7 「はたらボのつぶやき」説明文の作成、阻害要因の議論
4月17日	MTG Vol5 これまでの振り返りの共有
4月25日	MTG Vol6 「はたらボのつぶやき」についてメンバーで議論
6月1日	行政経営戦略会議で令和4年度の状況を報告
6月8日	MTG Vol7 阻害要因の分析、つぶやきの整理
6月15日	MTG Vol8 阻害要因の分析、つぶやきの整理
7月5日	仲名誉教授、戸梶教授のオンラインMTG ・阻害要因分析結果の共有、深堀 ・アンケートについてのアドバイスを受ける
7月11日	MTG Vol9 アドバイスを受け、阻害要因職員アンケートについて協議
7月19日	MTG Vol10 阻害要因職員アンケートについて議論

令和5年度オフィス改革コアチーム活動履歴

○活動履歴

月	内容
8月7日	仲名誉教授、戸梶教授のオンラインMTG ・アンケートについてのアドバイスを受ける
9月8日	MTG Vol11 職員アンケートについて議論
10月10日	仲名誉教授、戸梶教授のオンラインMTG ・アンケート案について先生方からアドバイスを受ける
11月15日	アンケート開始
12月13日	MTG Vol12 アンケート結果についてメンバーで共有し議論
1月19日	MTG Vol13 アンケート結果の分析
1月29日	MTG Vol14 アンケート結果の分析
2月9日	仲名誉教授、戸梶教授のオンラインMTG ・アンケート結果、阻害要因、つぶやき、2/19～2/20来庁時の内容すり合わせ
2月19日 ～2月20日	仲名誉教授、戸梶教授来庁 ・職員向け講演、ワークショップの実施 ・はたらボメンバーによるワークショップの結果の共有と今後の方向性について ・若者のつぶやきの作成

令和5年度オフィス改革コアチーム活動履歴

○活動履歴

月	内容
3月18日	MTG Vol15 成果物の作成
3月31日	若者のつ(ぼ)ぶやき公開

○令和5年度

- ・メンバーMTG 13回
- ・仲名誉教授、戸梶教授オンラインMTG 4回
- ・仲名誉教授、戸梶教授来庁 1回（2日間）



オフィス改革コアチームについて

○掲示板「はたらぼ」 <https://seiyo-city.cybozu.com/g/bulletin/view.csp?aid=9694>

【概略】

1. 『チームはたらぼ』の目的とは…

- これまでのオフィス改革を生かし、より良い働き方に向けた『変革』を止めない
- 不確実性が高く、正解のないテーマ（やっかいな問題）であふれている現代社会だからこそ必要な『思考と取組』

2. 西予市オフィス改革の「これまで」…

- 2014年オフィス改革開始
- 庁舎内、公民館等へのWi-Fi整備&各職員にノートパソコン貸与・会議への持ち運び化
- 各職員にデュアルディスプレイの配備
- オフィス内の大々的な変更
- 例・袖机・部長室廃止、ミーティングスペースの増築と常設モニタ配備
- ・オンライン会議室（Zoom）の整備 等
- レイアウト変更による職員同士のコミュニケーション増
- 電子決裁、ワークフローによるペーパーレス化
- コロナ休暇時における在宅ワークの実現

↓

- 西予市オフィス改革には、全国から115団体以上の視察（北海道～鹿児島県、サイボウズ青野社長まで）
- 長年この取組を継続していることで、国（霞が関）の中でも「西予市＝オフィス改革」として浸透
- 西予市オフィス改革は、全国の自治体の中でも、トップランナー的な事例
- ⇒ 他の自治体では「当たり前ではない」働き方（民間的な働き方に近い）
- ⇒ 特に公的機関においては、依然として旧態依然な働き方（書類山積み、会議資料は紙など）が多数

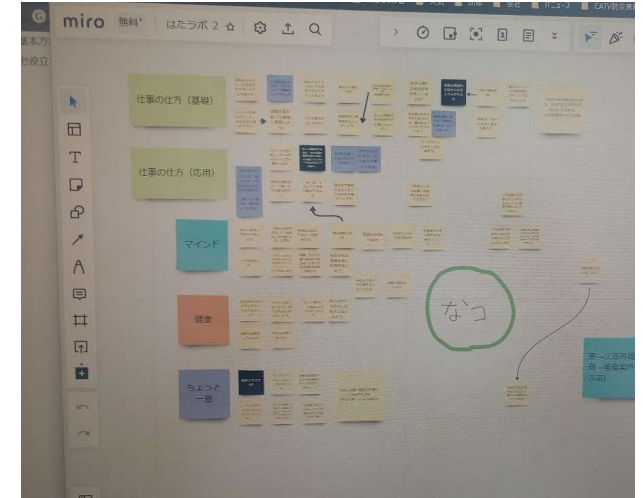
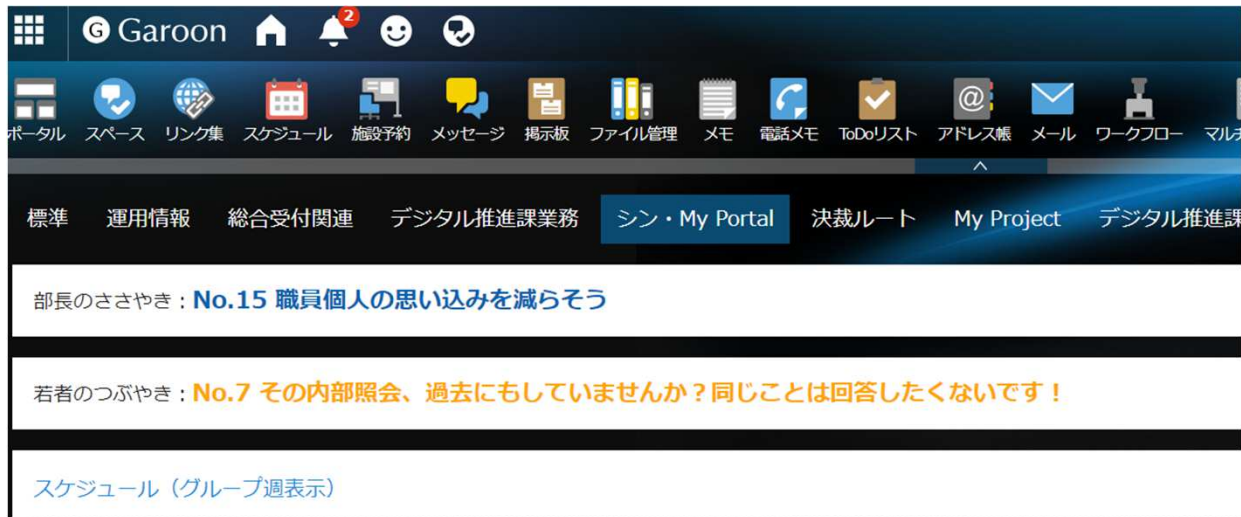
3. 西予市オフィス改革の「これから」…

- これからの働き方の課題
 - 人口減少、税収減に伴う職員数の削減
 - 新規事業の増加や複雑化
 - 現状維持な働き方では、疲弊する職員が今後増加する可能性大
- ↓
- 現状にとらわれない、時代に合わせた『より良い働き方』の検討
 - 限られた人材の中で、整備したオフィスを生かし、より良い働き方による業務効率化
 - 気持ち良く働ける職場環境を作っていく
 - 『変革』の歩みを止めないこと

オフィス改革コアチームについて 現在の成果

○現在の成果

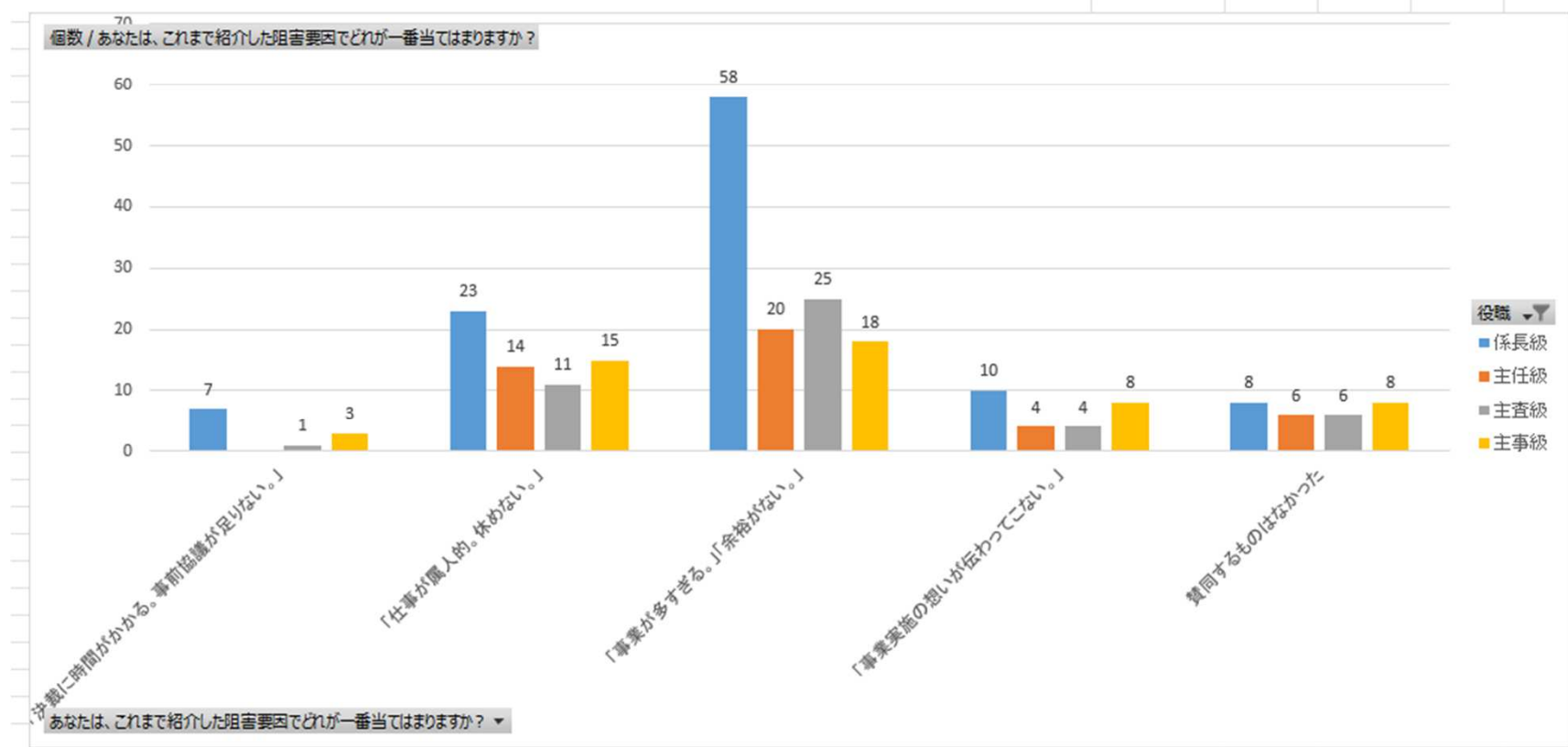
- ・ 阻害要因アンケートの実施、結果分析（一部結果公開済み）
- ・ 【若者のつぶ(ぼ)やき】をリリース（ガルーンのTOPに掲載）
- ・ メンバーの改革意識の継続
- ・ 新たなミーティングツールの導入と試行
- ・ 横断的な取組みによるチーム員同士の連帯感の高まり



オフィス改革コアチームについて 現在の成果

○阻害要因アンケート結果

個数 / あなたは、これまで紹介した阻害要因でどれが一番当てはまりますか？					
	列ラベル				
	係長級	主任級	主査級	主事級	総計
「決裁に時間がかかる。事前協議が足りない。」	7		1	3	11
「仕事が属人的。休めない。」	23	14	11	15	63
「事業が多すぎる。」「余裕がない。」	58	20	25	18	121
「事業実施の想いが伝わってこない。」	10	4	4	8	26
賛同するものはなかった	8	6	6	8	28
総計	106	44	47	52	249

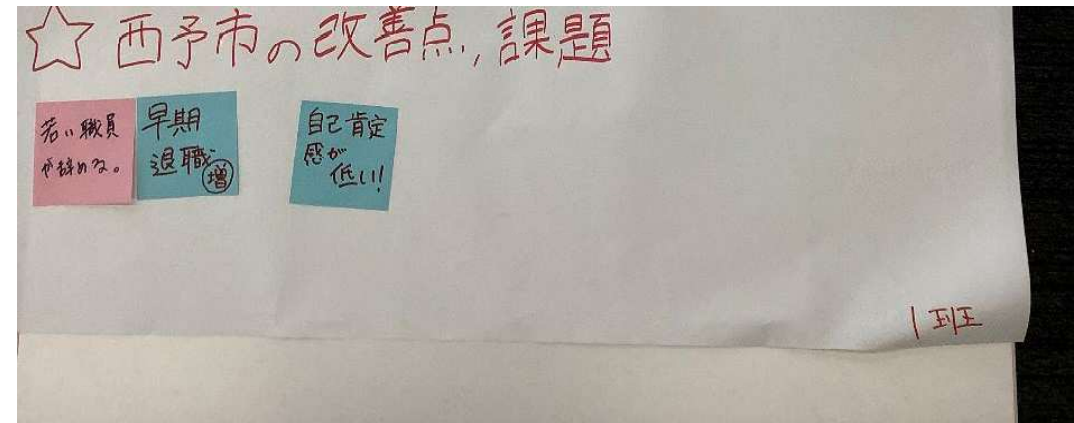


○阻害要因アンケート結果



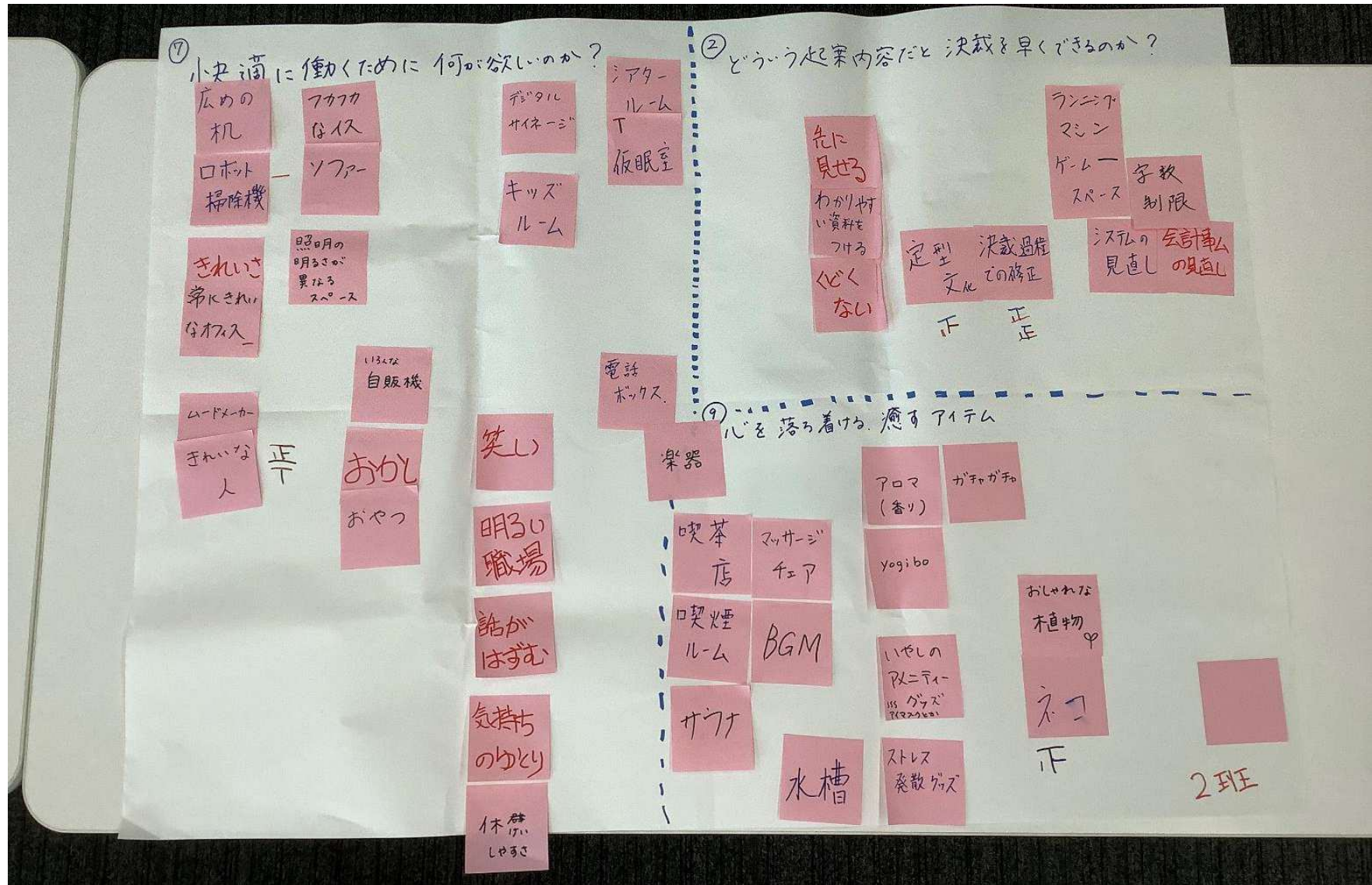
○ 1 班

○ 1 班



オフィス改革コアチームについて 現在の成果

○ 2 班



オフィス改革コアチームについて 現在の成果

○ 3 班

② 決裁しやすい起案の仕方

「同じ書」の定型になっていない

添付ファイルの分類の仕方
どうわかるか?

↓

事前の情報共有
正 徹底

決裁前に必ず協議
(ルーズな話)

根回し
(事前の相談)

読ませやすい文
やさしい資料

⑤ アンケート回答しない人

何故

オフィス改革に反対

そもそも存在意義がわからない

関心を
もたせる

アンケートの
目的を
明記

記述式の設問のバランス
(多すぎない)

目安時間

自分の直接の仕事ではないから?

無関心

関心は無いが
必要がある

分かりやすい設問
(日本語か...)

設問が多かった

忙しい過ぎて
スルーした?
今度こそ管理
していただく

忙しい
→ 対応の
言い訳

手帳量が多い
に帰結して
のでは

⑧ 他自治体、企業との違い

県は
デスクトップPC
と紙資料

朝活 夕活
場違い

← 県の方が
フレキシブル

テレワーク
の仕方

代休
振休
正誤差

セキュリティ

休暇制度
(独自なのか)

福利厚生
カレンダー
プラン

印
正

○ 4 班

11-11

ランチ
スハ
—

$$y > \frac{1}{2}$$

市民から見ると
休憩できる
スペース

閲覧用
がらん
(全機能)

7c-マ-
担当部署

電話の
録音機
T

能止

傳心堂
職為樂苑

交德德所
打 2-10 组
德德德德

休耕
(週休)

丁 巳

革命
日

平等の
的の共有

決裁の修正
手順の
簡素化

必要性の
低い事務年度
ごとの

西予市の特徴

持ち歩き
可能な
ノートパソコン

申請主義

又亦
使用

他企業の特徴

テリ-ク
-可

③

T
又=2A10
必要!

情報共有

意識
改

オフィス改革コアチームについて 現在の成果

○ 5 班

1 業務量について
何をもって多いと感じているのか

事務事業を減らす!!
F

個人間の認識の差!!

休を増やす
F

やり方の工夫

業務に理由を持たす
T

4 職員間の業務のかたより
何故かたよるのか

フォローしあえていない

各事業に主担当と補助
F

仕事ができる人に頼りすぎ

実際に話を聞く
F

9 心も落ちつける
いやすアイテム

庁舎近くに動物

植物
T

ヨギボー

癒し部屋
—

オフィス改革コアチームについて 現在の成果

○ 2/19～2/20ワークショップの結果 票が多かったもの

・ 1 班

仮眠室 6（快適に働くために何が欲しいか）、集中スペースなら音楽（イヤフォン）OK 4（快適に働くために何が欲しいか）、ドリンクバー 3（快適に働くために何が欲しいか）

・ 2 班

決裁過程での修正 8（どういう起案内容だと決裁を早くできるのか）、きれいな人 7（快適に働くために何が欲しいか）、定型文化 4（どういう起案内容だと決裁を早くできるのか）、ネコ 4（心を落ち着ける癒すアイテム）

・ 3 班

代休振休の差 11（他自治体、企業との違い）、事前の情報共有の徹底 5（決裁しやすい起案の仕方）、印 4（他自治体、企業との違い）

・ 4 班

電話の録音機能 7（快適に働くために欲しいもの）、お金 3（快適に働くために欲しいもの）、休み（週休3日） 2（快適に働くために欲しいもの）、マニュアル必要 2（仕事が属人的で担当者が休めない）

・ 5 班

係を増やす 5（業務量について何をもち多と感じているか）、実際に話を聞く 4（職員間の業務の偏り何故偏るのか）、各事業に主担当と補助 4（職員間の業務の偏り何故偏るのか）

オフィス改革コアチームについて 今後の予定

○今後の予定

- ・ワークショップ結果の取組みの推進
- ・職員アンケート結果、阻害要因の取り除く方法などをまとめてブック化してリリース
- ・新しいツールの積極的利用
- ・新メンバーの募集
- ・活動報告会のようなもの



職員が、気持ちよく働き、成果を出し、市民サービスも向上させ、みんながハッピーになるように取組みを進めてまいりたいと考えております。

「はたらボ」メンバーを中心に取組んで全職員に広げていきたいと考えています。
引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

西予市行財政改革日記で活動を投稿しています。

[https://www.facebook.com/profile.php?id=10006485325208](https://www.facebook.com/profile.php?id=100064853252082)

2

